

科目名	社会福祉演習 I E					単位	2.0
担当教員	木野 美恵子						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	4232

●授業のテーマ

社会福祉学を学ぶなかで知識を統合し、基本姿勢を理解する。

●到達目標

対人援助者になる者としての自らの姿勢を確認する。

人の話を聴き、ゼミ生同士として質問し理解し合える関係をつくる。

自分の意見を発言し、第三者にプレゼンテーションする能力を養う。

●学習内容(授業概要)

対人援助を考えるなかで、次に、人を理解するとはどのようなことかを考える。前半は「星の王子さま」を教材に「見えない世界」についてリーディングし、後半は学生のテーマにそったディベート・ディスカッションによるグループワークを組み合わせる。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション 演習の趣旨について

準備学習 なぜ大学で社会福祉学を学ぼうとしたのか自分の考えをまとめてくる

2. 人間の幸福とは何か リーディング・ディベート

3. 心の真実と主体的世界 リーディング・ディベート

4. 愛がある心 リーディング・ディベート

5. 心の迷いと成長 リーディング・ディベート

6. 絆とみえない世界 リーディング・ディベート

7. ものとの関係 リーディング・ディベート

8. 見えない幸せの世界 リーディング・ディベート

9. 準備学習 「ウエルフェア国際健康産業展」出席し、利用者と福祉事業者の間で製作されていく福祉用具のあり方の視点でディスカッションによるグループワーク。

10. 社会福祉とは何か・福祉の仕事

準備学習 福祉の仕事の種類を調べる

11. 「傾聴」とは

準備学習 「傾聴の方法を学習してくる」

12. 卒業論文について 論文の書き方

事前学習 「論文とレポートの違いを報告する」

13. レジユメの書き方/プレゼンテーションの担当を決定する

事前学習 「読んだ本の感想文を書く」

14. 資格取得のために 「介護福祉士」「社会福祉士」

準備学習 それぞれの資格の特徴を学習してくる

15. 各自の関心のある分野の発表 まとめ

準備学習 卒論・ゼミ論など各自の関心の分野でテーマをみつけて、まとめていく。関心あるテーマのプレゼンテーションのための準備をする

て、まとめていく。関心あ

●準備学習・事後学習の内容

思いつきや感覚的な発言をするのではなく、事前に自分の考えをまとめてくる。また、シラバスに記載されている準備学習を実施してから授業に臨むこと。テーマの節目ごとに事後学習としてレポートを求める

●成績評価方法・基準

事前学習し個人発表の評価 A:80%~B:70%~C:60%~

ディベート A:80%~B:70%~C:60%~

グループワーク A:80%~B:70%~C:60%~

個人発表・ディベート・ディスカッションによるグループワークへの参加度の割合は、それぞれ1/3の総合評価

●テキスト（必携）

倉橋由美子訳サンテグジュペリ「新訳 星の王子さま」宝島社、2006

絵本・文庫本でも可。倉橋氏の訳でなく他の訳者のものでもいい。自宅にあるものを探してもってきてください

●参考文献／その他

水本弘文「『星の王子さま』の见えない世界」大学教育出版、2002

その他その都度紹介する

●履修上の注意

各自の目標を実現してもらいたいと思います。厳しい時もあるかとおもいますが、共に頑張りましょう！